

授業科目名	課題解決演習			担当者	大下 朋子、池上 真由美		
配当学科・研究科	2022～2024年度 吉備国際大学 外国語 外国1年			ナンバリング	GE-SR-1-004		
必修・選択	必修	単位数	2単位	時間数	30	授業形態	演習
年次	1年	開講期	2024年度秋学期			曜日・時限	実習
ディプロマポリシー対応項目							
DP1. 知識・技能		DP2. 情報の活用	△	DP3. 主体的な学びと論理的な思考	△	DP4. コミュニケーション・表現力	○
DP5. グローバルな視野と地域貢献活動	○	DP6. 課題解決力	◎	DP7. 自己効力感	◎	DP8. 学科項目	
SDGs 関連項目	<p>3. すべての人に健康と福祉を / 4. 質の高い教育をみんなに / 8. 働きがいも経済成長も / 11. 住み続けられるまちづくりを</p> 						
到達目標	<p>テーマ：多様な社会課題に関する知識を習得し、その課題解決のプロセスを経験する。</p> <p>到達目標：</p> <p>①現代社会が抱える多様な課題を、経営学・社会学・教育的な視点から分析出来るようになる。</p> <p>②課題解決に必要な理論・手法を習得する。</p> <p>③地域課題やSDGs目標との接点から、社会が抱える多様な課題を「我がこと」として捉えることが出来るようになる。</p> <p>④グループでの演習活動を通じ、多様な考え方やそれぞれの価値観の違いを知る。</p> <p>⑤学習成果の発表機会を通じ、プレゼンテーション力が身につく。</p>						
授業概要	<p>既習の他の必修科目(人間育成科目：きびこく学、SDGs概論、グローバルスタディーズ入門)で学んだ各地域の現状・課題、SDGsに関する目標・課題について、それぞれ解決策を模索することで、社会に積極的に貢献しようとする心や姿勢を養うことを到達目標とする。</p> <p>具体的には、グループごとに課題とするテーマを設定し、テーマに沿った情報を調べ、どのような方法であれば課題に対する解決が可能か検討を行う。</p> <p>以上の能動的学習経験を通じて、課題解決のために必要な一連のプロセスを修得する。</p>						
アクティブラーニングの内容	PBL/ディスカッション/ディベート/グループワーク/プレゼンテーション/その他のアクティブラーニング(複合的なもの等)						
評価方法と割合	ポートフォリオの提出20%、ポートフォリオの記載内容10%、プレゼンテーション40%、成果報告書30%で総合的に評価する。						
ルーブリック評価							
課題や試験のフィードバック方法	提出されたポートフォリオにはそれぞれフィードバックを行う。 ポートフォリオは保管し、復習のために活用すること。						
履修条件・注意事項	<p>本学科は2年次に履修すること。その理由は、実際にボランティアスタッフとして運営に携わったり、現場の課題を自ら発見し、その課題解決に向けた取り組みを企画し、実践したりする力が必要となるからである。</p> <p>注意事項は以下のとおりである。</p> <p>1. 第1回、4回、6回、7回、8回、9回は岡山キャンパスで演習を行う。第2回、3回、5回は、各回7時間の活動を行う。単位認定には30時間以上の演習時間をクリアしなければならない。</p> <p>2. 本科目の履修希望者は、必ず初回のオリエンテーションに参加すること。</p> <p>3. ホームゲームは祝日・週末に予定され、活動開始時間も異なるため、毎回、スケジュール表を確認の上参加すること。</p> <p>4. 履修登録までに、大学が加盟する任意保険(学生教育研究災害傷害保険「学研災」)に加入すること。</p>						
実務経験のある教員	該当する	内容	この科目は、地元スポーツチーム運営の実務経験を有する外部講師を招き、スポーツチーム運営の現状や課題、必要とされる知識や能力、実践力を学ぶ。				
事前学習・事後学習とその時間	ボランティア活動、課題解決に向けた企画・実践のためには、十分な情報収集と準備が必要であり、2時間以上の予習・復習時間を要する。						
オフィスアワー	大下(朋)：1号棟2階の個人研究室にて、毎週火曜日5限をオフィスアワーの時間とする。						

授業計画		担当者	
第1回	課題解決演習の概説・グループ分け	大下朋子／池上真由美	
第2回	現地調査①（課題を発見する／ボランティア実習）	外部講師／大下朋子	
第3回	現地調査②（課題を発見する／ボランティア実習）	外部講師／大下朋子	
第4回	グループワーク①解決策の立案（ディスカッション）	外部講師／大下朋子／池上真由美	
第5回	現地調査③（課題を発見する／ボランティア実習）	外部講師／大下朋子	
第6回	グループワーク②解決策の立案（ディスカッション）	外部講師／大下朋子／池上真由美	
第7回	グループワーク③解決策の立案（プレゼンテーション準備）	大下朋子／池上真由美	
第8回	企画プレゼンテーション	外部講師／大下朋子／池上真由美	
第9回	成果発表会	大下朋子／池上真由美	
第10回	単位認定試験（レポート等） ※実習ファイル＋活動報告書の提出	大下朋子	
第11回			
第12回			
第13回			
第14回			
第15回			
第16回			
教科書			
教・書籍名	適宜資料を配布する	教・出版社名1	
教・著者名		教・ISBN1	
教・書籍名		教・出版社名2	
教・著者名2		教・ISBN2	
参考書			
参・書籍名	適宜資料を配布する	参・出版社名1	
参・著者名		参・ISBN1	
参・書籍名		参・出版社名2	
参・著者名2		参・ISBN2	